

船舶事故等調査報告書

平成21年4月23日

運輸安全委員会(海事専門部会)議決

事故等番号	2009横第26号	
事故等名	貨物船 SWIFT ACE 引船駿河丸衝突	
発生年月日時刻	平成21年1月15日06時55分ごろ	
発生場所	静岡県御前崎港内	
事故等調査の経過	調査の概要:平成21年1月26日横浜・地方事故調査官が海難報告書を入手し、1月28日B船船舶所有者から船舶国籍証書写、船舶検査手帳写を入手、1月30日水先区水先人会からA船水先人免状写を入手 原因関係者からの意見聴取:意見なし	
事実情報		
船種・船名・総トン数 船舶番号(IMO 番号) 船舶所有者等	A 貨物船 <sup>スィフト エース</sup> SWIFT ACE(バハマ) 56,685トン (9338838) MOLSHIP(船舶管理会社)	
船種・船名・総トン数 船舶番号(IMO 番号) 船舶所有者等	B 引船 駿河丸 147トン 131546 御前崎埠頭株式会社	
乗組員等に関する情報	A 水先人 清水水先区水先免状 B 船長 五級海技士(航海)	
負傷者	A なし B なし	
損傷	A 左舷船尾部軽損 B 船橋右舷手摺り、船橋上部角、散水用パイプ曲損	
事故等の経過	B船は、A船の入港作業に従事するため、御前崎港東ふ頭を離岸した。A船に水先人が乗船し、水先人の指示により、A船の左舷船尾にB船の船首を近付けたところ、A船が舵を右に取ったため、平成21年1月15日06時55分ごろ、A船の左舷船尾とB船の右舷船首が衝突した。衝突の結果、A船の左舷船尾部が凹損し、B船の右舷船首側の船橋部分等が曲損した。 当時の天候は、晴で、西北西の風、風力4であった。	
分析	気象・海象の関与	なし
	乗組員等の関与	あり
	船体・機関等の関与	なし
	判明した事項の解析	A船は、状況判断を適切に行わなかった可能性があると考えられる。 B船は、A船の動静を十分に監視していなかった可能性があると考えられる。
原因	本事故は、A船が、状況判断を適切に行わず、また、B船が、A船の動静を十分に監視していなかったため、両船が衝突したことにより発生した可能性があると考えられる。	
その他の事項	なし	